

中沢かつゆき 通信



自民党鎌倉市会議員

<http://www.nakazawa.jimusho.jp>

市政に関するご要望、皆さまの声をお聞かせください！



自由民主党

自民党鎌倉市連合支部青年局長

6月定例会

6月10日から6月定例会が開会されました。初めての一般質問で緊張しましたが、公約実現へ向けて「安全」をキーワードに質問をしました。理事者（議会で答弁する市長や各部長をこのように呼びます）からは、具体的な答弁を頂き、早速実行に移った事項もあります。まだたくさん聞きたかったこともあります。次回定例会でも質問を行っていきます。



一般質問

地震災害時の対応について

- 1) 地震災害時の対応について
- 2) 砂押川沿いの道路環境等について
- 3) 学童保育について

【災害時の飲料水と食料確保】

3日、43000人を想定。

各市立学校をミニ防災拠点として罹災者の救援拠点。

市内スーパーと5店舗と協定。

【生活用水】

災害時には、飲料水と食料は比較的速やかに手に入るが、生活用水は後回しになっています。

中越地震の時、震源地近くの井戸が使用可能であったことから、地震災害時の生活用水確保として、重要視されています。

鎌倉市では、水井戸を災害時に使用できる、として42か所広報していますが、停電時

には使用できなかったり、数も足りないの、今後水井戸の整備を進めてほしい、と要望しました。

【職員招集体制】

ミニ防災拠点近隣に住んでいる職員が、指示を待つことなく参集することになっています。備蓄倉庫の鍵も職員が保管し、開鍵することになっています。

連絡方法については、災害無線が整備されているが、個人間の連絡は携帯電話となっています。災害時にメールが有効活用できる事が実証されているので、今後はメールでの連絡網も整備していきます。

砂押川沿いの道路環境等について

【災害時の物資輸送について】

今泉地区は、約**3000**世帯、約**7500**人の方が住んでいます。砂押川の護岸が道路を支えており、老朽化もあって災害時には砂押川沿いの道路輸送は困難であると想定されます。う回路があるが、応急的な仮復旧を行うことで、輸送路を確保していきたい。今後、護岸を鉄筋コンクリートにして、道路整備を行っていきたい。

【歩道整備】

河川管理者との協議で、河川機能が確保

されるのであれば、河川上に歩道整備も可能となりました。中期計画では、平成**25**年度までに実施設計を行うとなっておりますが、これでは歩行者にとって危険な状態が続いてしまう。今までも時間がかかっているのも、もっと早くできないか、と質問を行いました。石渡鎌倉市長から、前倒しで施工方法を含めて行うよう進めていきます、と答弁を頂きました。**1**日も早く実施されるよう、担当課と進めていきます。

学童保育について

【現状】

有料化となって**7**年目、指導員の研修も定期的に行っています。

【緊急時】

各学校と連携を取って、緊急時や新型インフルエンザ発生時等の受け入れを行っています。連絡方法は、予め案内された電話による連絡方法を取っています。

【設備】

電話回線が一つしかなく、なかなか連絡が取れない。今後パソコンを導入して、入退時間を自動配信するなどを検討していただきたい。さらに、連絡もメールを活用してほしい、と要望しました。

中沢かつゆきの経歴

経歴：昭和**41**年6月生

群馬県立渋川高等学校卒業
東京電機大学理工学部情報科学科卒業
スパライズ株式会社代表取締役
大阪観光大学観光学研究所
客員研究員
鎌倉中央ロータリークラブ理事
材木座保育園保護者会会長
にかいどう子どもの家父母会会長
鎌倉市テコンドー協会顧問
県議会議員中村省司秘書
著書「安全な温泉・あぶない温泉」
(草思社刊)

二階堂在住

事務局:Tel **0467-61-0305**

Fax **0467-61-0315**

ほっと、一息：日頃の疲れを、温泉で癒してみませんか？

* 中沢は温泉コンサルタントでもあります *



草津温泉：上野から特急で**2**時間半、バス**30**分で、名湯草津温泉です。バスターミナルを降りると、既に温泉の香りが漂っています。歩いて**3**分。そこには有名な「湯畑」。湯けむり、硫黄の香り、浴衣に下駄履き。まさに、温泉情緒そのものがここにあります。湯畑は、「湯の花」を採取し、湯温を下げるためにあります。ここから各旅館に配湯されています。温泉を共同管理する、

いわばエコな温泉です。古くは源頼朝公縁ともいわれます。泉質は、酸性低張性高温泉。恋の病以外は何でも治すといわれます。西の河原露天風呂は、広くてゆったり。湯めぐり手形もあり、老舗旅館めぐりもできます。夕闇の中、浴衣を着て温泉街を湯の花饅頭を食べながら歩くと、日頃の疲れが一気に取れてしまいます。東の横綱温泉。ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。